

# 八戸市図書館の運営方針

## 〈基本方針〉

八戸市図書館は、本館を中心として、分館・分室・移動図書館との連携を図りながら、運営することにより、「いつでも」「どこでも」「だれでも」利用できる図書館を目指します。

また、市民一人ひとりが、生涯にわたって、豊かで生きがいのある生活を送ることができるよう、「読むこと」「知ること」を支援するため、図書館資料の充実を図るとともに、さまざまな図書館サービスを展開し、利用促進に努めます。

## 〈運営方針〉

### 1 図書館資料の充実を図る ～図書館を大切な資料の宝庫にします～

- (1) 子どもから大人まで、それぞれの世代が求める資料を提供できるよう、多種多様な資料や情報を幅広く収集し、図書館資料の充実を図ります。
- (2) 本館は、保有する多数の古文書の整理を進め、良好な保存管理を図るとともに、郷土資料を積極的に収集し、地域文化の継承に努めます。
- (3) 分館である南郷図書館は、地域の特性を生かし、南郷地区に関わりのある資料の収集に力を入れます。
- (4) 分館である図書情報センターは、八戸駅に立地し乗降客が多いという特性から、視聴覚資料・新聞・雑誌・郷土資料の収集に重点を置きます。

### 2 図書館サービスの充実向上を図る ～おもしろい・役に立つ図書館にします～

- (1) 古文書・郷土資料を含む各種資料の企画展示、おはなし会・講演会・学習会・朗読会・コンクールなどの行事を、より充実させ、図書館の利用促進を図ります。
- (2) 調べもの・探しものを手助けする、レファレンスサービスの充実に取り組むとともに、公共図書館等による相互貸借ネットワークにより、確実な資料の提供に努めます。
- (3) ホームページの利用環境の整備充実に努めるとともに、電子システムに関する技術や提供の手法を学び、利用者サービスの向上に役立てます。

### 3 関係機関との連携強化を図る ～図書館はつながりを大切にします～

- (1) 子どもが読書に関心をもち、自ら考え調べることができるよう、学校や教育機関と連携し、読書環境の整備、読書活動の推進に努めます。
- (2) 図書館ボランティアグループ、読書グループと協働し、読書活動の援助や読書振興を担う人づくりに努めます。
- (3) 市民の多様な要求に応えるため、他の図書館、他の社会教育施設、関係行政機関、地域との連携や協力を強化します。